



令和6年5月30日

九州地方整備局

武雄河川事務所

令和6年度 牟田辺遊水地合同操作訓練を実施します。

～ 大きな洪水に備え、佐賀県・多久市と合同訓練を実施 ～

牟田辺遊水地は、牛津川で大きな洪水が発生した場合に、洪水の一部を一時的に貯めることにより、牛津川下流の洪水被害を軽減する施設です。令和3年8月の豪雨では遊水地に約75万m³の洪水を貯留し下流河川の水位を約30cm低下させています。

日頃は、田畑として利用されている牟田辺遊水地ですが、洪水時には、遊水地内の道路が冠水してしまうため、これら道路の通行止め訓練等を関係機関と実施します。

- 1 日 時：令和6年6月6日（木）13時30分～（2時間程度）
- 2 場 所：牛津川 牟田辺遊水地（多久市南多久町牟田辺地先）
※別紙「位置図」参照
- 3 訓練内容：道路通行止め、河川情報表示・スピーカー放送の動作確認等
※別紙「水防訓練次第（案）」参照
- 4 参加機関：国土交通省 武雄河川事務所
佐賀県（佐賀土木事務所）、多久市
災害時協力会社（モロドミ建設(株)）

【問い合わせ先】

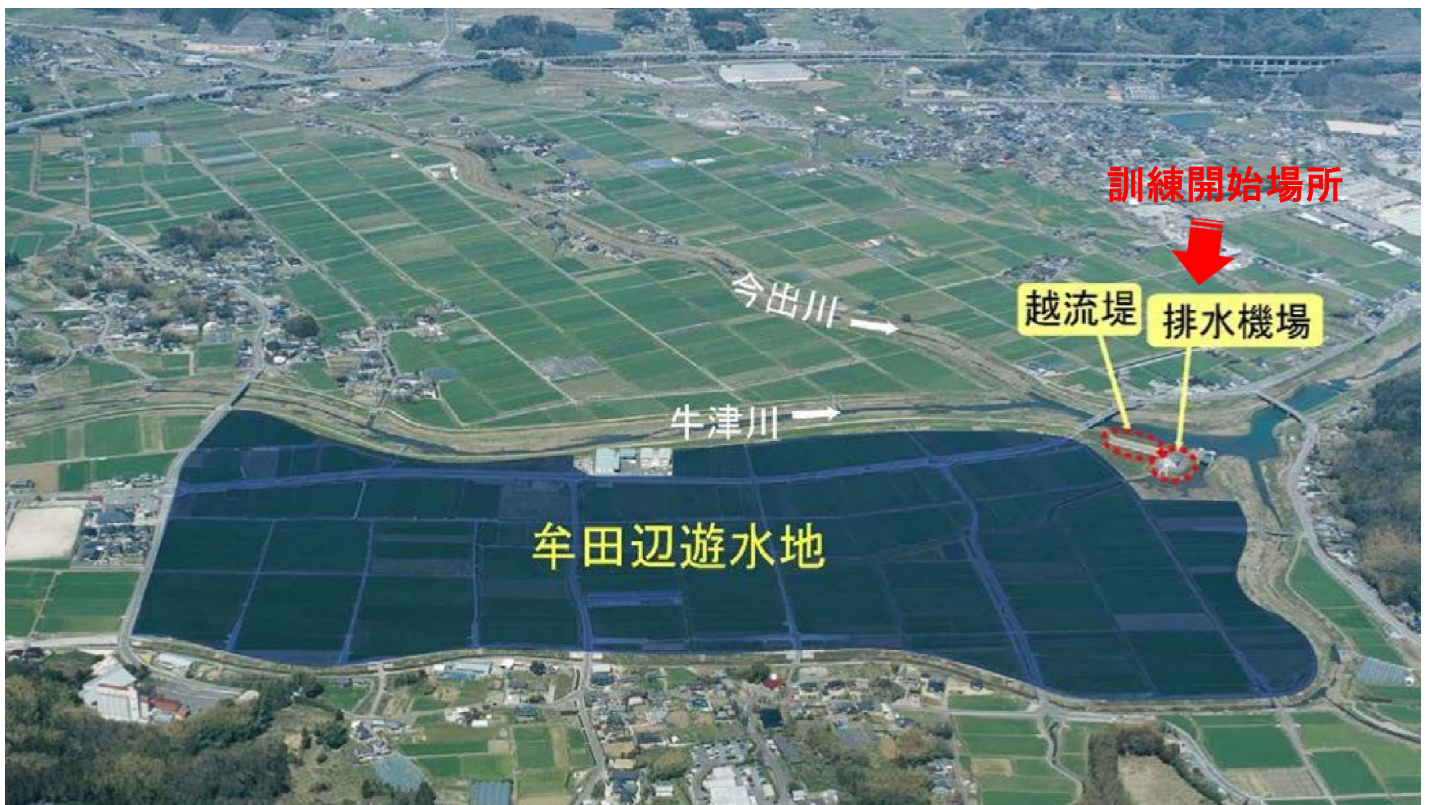
国土交通省 九州地方整備局 武雄河川事務所

技術副所長 吉田 美幸

管理課長 大村 健之

TEL：0954-23-5151（代表）

【位置図】



牟田辺遊水地は、平成2年7月出水を契機に建設され、平成14年6月に完成した洪水調節施設で、施設の規模は以下のとおりです。

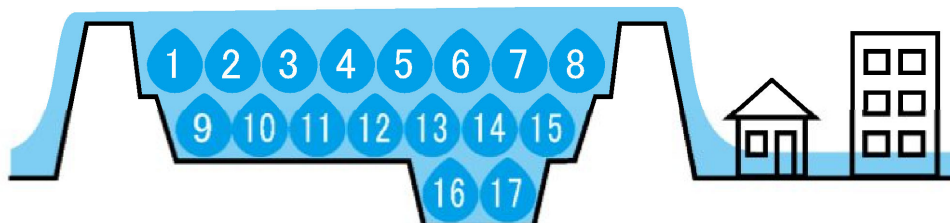
〔洪水調節容量 90万m³、 遊水地面積 53.4ha〕

合同操作訓練次第（案）

- ① 開 会
- ② 挨 拶
- ③ 訓練内容説明
- ④ 訓練開始
 - ・ 巡視経路の確認（2班体制）
 - ・ 通行止め完了までの所要時間の確認
 - ・ 通行止め作業手順確認等
- ⑤ 情報表示装置及びスピーカ放送装置の動作確認
- ⑥ 越流堰倒伏の動作確認
- ⑦ 訓練まとめ
- ⑧ 閉 会

洪水を防ぐ工夫：遊水地

川の水があふれて、洪水になります。



流れる水の一部を遊水地に貯めて、流れる水の量を減らすと



流れる水の高さが低くなり
洪水を防ぎます。

